

# コラボ産学官埼玉支部だより

Vol. 11

平成20年10月31日

発行 コラボ産学官 埼玉支部  
事務局長 井草 宣義

## (株)シーエスエンジニアズが新連携事業、旗揚げの会合

さいたま市の株式会社シーエスエンジニアズ（一場 駿代表取締役）は今年7月28日に経済産業省・関東経済産業局より「新連携計画」に認定されました。

今回の認定は埼玉県では今年度初めてで、通算でも7件目という大変価値あるものであり、一場社長の日頃の努力の賜物と改めて敬意を表します。

認定を受けたのは当社が東京電機大学・安田教授の指導のもとに開発した「ハットリング工法」です。国内外での大規模地震の発生により、多くの災害現場ではマンホールが浮上してしまい、緊急車両や救援物資の搬送車両の通行を妨げ、被災者の救援活動や復旧作業の妨げとなっていますが、本件技術（ハットリング工法）によるマンホールは大規模地震の液状化現象でも浮上がらないマンホールのため、国土交通省の「下水道地震対策緊急整備事業」にもぴったりの技術・工法であり、「従来工法に比べ、工期も短時間で、かつ工事費も安い」ということで、今後全国の自治体への普及が見込まれ、大きな社会貢献が期待されています。

このため、同社と連携先の秩父コンクリート工業株式会社（荒川区・新井 敬二代表取締役）は10月の事業開始に向けて9月4日にキックオフミーティングをさいたま市南区の「さいたま市文化センター」で行い、集まった多くの関係者に対し、本件事業の成功のために協力と支援を呼びかけました。

ハットリング工法とは・・・



マンホール本体に影響することなく簡単に施工ができ、大型地震で多くの被害があった液状化時のマンホールの浮上りを抑える工法です。

### 特徴

- ※ 既設・新設どちらでも設置可能です  
浮き上がりによる影響の大きい市街地の既設マンホールはもちろんのこと、新設マンホールにも設置可能です。
- ※ マンホールに影響がありません  
マンホールに穴をあけたり、内空断面を阻害することはありません。浮き上がりそうになった時にだけ抑制する構造になっているので、常時には負荷はかかりません。
- ※ 地震動による慣性力の増大はありません  
マンホール本体と浮上抑制ブロックとの間に隙間を与えているので、地震時には別々の挙動を示し、慣性力の増大には繋がりません。
- ※ 簡単施工、しかも低コスト  
施工は、2m×2m 深さ1mの掘削で、地下埋設物の試験堀り程度の規模で行えます。特別な施工技術は不要です。



### 株式会社シーエスエンジニアズ

代表者：一場 駿  
住 所：埼玉県さいたま市南区根岸4-8-6  
TEL：048-866-1721  
FAX：048-866-1714

# 『新連携』って何…？

ここで新連携の概要について説明します。



経済産業省では、平成 17 年 4 月に「中小企業新事業活動促進法」を制定し、異業種連携により新事業にチャレンジする中小企業を支援する「新連携支援制度」を新設しました。

## 🔗 新連携事業の要件

新連携事業の計画内容については、異分野の事業者が、経営資源を有効に組み合わせて、新事業活動を行うことにより、新たな事業分野の開拓を図るものである事が必要です。

### 🔗 「異分野」とは

日本標準産業分類における細分類（4 桁）が異なるものをいいます。ただし、同分類でも、もちよる経営資源が異なれば異分野とします。

### 🔗 「新事業活動」とは

1. 新商品の開発又は生産
2. 新役務の開発又は提供
3. 商品の新たな生産又は販売の方式の導入
4. 役務の新たな提供の方式の導入その他の新たな事業活動

### 🔗 「新事業分野開拓」とは

市場において事業を成立させることです。「需要が相当程度開拓されること」が必要であり、具体的な販売活動が計画されているなど事業として成り立つ可能性が高く、継続的に事業として成立することが求められます。

### 🔗 「計画期間」は

3～5年間です。

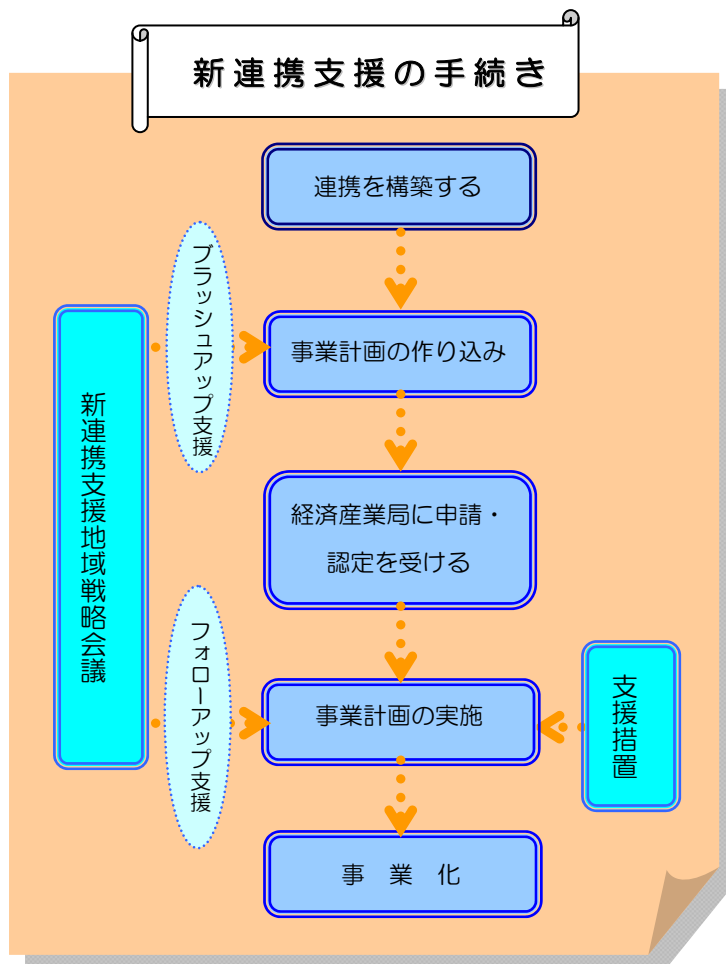
### 🔗 財務面では

「新事業活動」により持続的なキャッシュフローを確保し、10 年以内に融資返済や投資回収が可能なものであり、資金調達コストも含め一定の利益を上げることが必要です。



自社のコア技術を生かして、異分野企業と連携体を組んで、新事業を展開したいとお考えの方は、当支部にご連絡下さい。喜んでお手伝いさせていただきます。

## 新連携支援の手続き



## 🔗 連携体の条件

- 👉 中核となる中小企業(コア企業)が存在すること。
- 👉 2 以上の中小企業が参加すること。他の、大企業や大学、研究機関、NPO、組合などをメンバーに加えることも可能です。ただし、中小企業の貢献度合いが半数以下の場合は、支援対象外となります。
- 👉 参加事業者間での規約等により役割分担、責任体制等が明確になっていること。

## 🔗 新連携認定のメリット

- ☑ 融資の優遇措置
- ☑ 信用保証の優遇措置
- ☑ 補助金  
(3,000 万円を上限とし、補助対象経費の 3 分の 2 以内)
- ☑ 投資の優遇措置  
(中小企業投資育成株式会社法の特例)
- ☑ 税制の優遇措置  
(設備投資減税)
- ☑ その他の優遇措置  
(特許料等の免税措置)



お問合せ先 → 関東経済産業局新規事業課  
048-600-0394(直通)

## 第5回 海外ビジネスセミナー「ベトナム」編を開催

第5回・海外ビジネスセミナー「ベトナム」編を9月17日（水）に熊谷商工会議所で開催しました。

挨拶をする埼玉縣信用金庫  
中山理事部長



今回は、独立行政法人 中小企業企業基盤整備機構より海外勤務経験の豊富な経営支援専門員の小宮山大陽氏を講師にお招きし、実例をまじえた具体的なお話を伺うことができました。

講演参加者は、県北地区の熊谷市、鴻巣市を中心とした94名の方々が参加され、熱心に聴講されました。

今年度は海外ビジネスセミナー『ベトナム』編を3回実施しましたが、ご協力いただいた3回分のアンケートを集計いたしますと項目の中で、①海外情報をどのように取得されるかでは金融機関からが22%、②海外進出を検討したいが18%、③当金庫がベトナムビジネス視察旅行を企画した場合の参加希望が29%となっており、参加者の皆様は海外情勢に大変関心があることが分かりましたので、さらにアンケート中味を分析し皆様のお役に立つセミナーを今後も企画してまいります。

小宮山講師の説明に熱心に聞き入る参加者の方々



## 第3回 コラボ学長フォーラムが開催されました

去る9月25日（木）に東京・船堀のコラボ産学官2階大ホールで「有限責任中間法人コラボ産学官」の法人化記念総会が開催され、顧問の梶谷 誠氏（電気通信大学学長）から「スーパー連携大学院構想」が文部科学省から採択されたこと及び今後の方向性について報告と説明がされました。

その後、「第3回コラボ学長フォーラム」が開催され、常本理事長がモデレーターとなり、参加された10

常本理事長と10大学の学長の方々



人の学長さんの方々により「大学連携時代を迎えて～大学、地域の期待～」をテーマにパネルディスカッションが開催され活発な意見交換が行われました。



スーパー連携大学院構想を説明する 梶谷 誠氏

- |                  |                   |
|------------------|-------------------|
| ①北見工業大学 鮎田 耕一 学長 | ②弘前大学 遠藤 正彦 学長    |
| ③秋田県立大学 小林 俊一 学長 | ④長岡技術科学大学 小島 陽 学長 |
| ⑤群馬大学 鈴木 守 学長    | ⑥信州大学 小宮山 淳 学長    |
| ⑦電気通信大学 梶谷 誠 学長  | ⑧大分大学 羽野 忠 学長     |
| ⑨福岡工業大学 山藤 馨 学長  | ⑩崇城大学 中山 峰男 学長    |

参加された10大学の学長さん方

# 会 員 さ ん

# いらっしやい☺

会員No. 79

## 株式会社金子製作所

代 表 者 : 金子 晴房  
所 在 地 : 埼玉県さいたま市岩槻区古ヶ場 1-3-13  
T E L : 048-794-8111  
F A X : 048-794-8117  
U R L : <http://www.t-kaneko.co.jp>  
E - m a i l : [kaneko@t-kaneko.co.jp](mailto:kaneko@t-kaneko.co.jp)  
業 務 内 容 : 航空機部品、マシナブルセラミック、  
医療用工学部品、治工具

お客さまがどうしてもカタチに  
したいと思う願いや無理と思っ  
ていた夢を実現します!!



金子製作所 新社屋



CAD/CAM 設計室



金子 社長

当社は高い技術力  
を有し、中小企業庁  
の2007年度『元  
気なモノ作り中小  
企業 300社』に選  
ばれました。

### 創業来手掛ける医療機器向け光学部品での超精密加工が得意

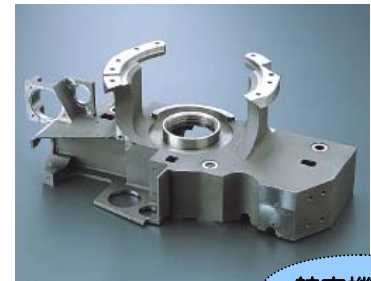
創業以来、医療機器向け光学部品の製造に従事。難削材の精密加工に対応するバイト(刃物)内製部門を有し、現在は、ステンレスなどの難削材を厚さ0.2mm、高さ、2mm、直角度1/100、要求精度±0.002mmの精度で加工を可能とするなど、超精密加工品を量産化できる企業として業界内でも一目をおかれています。



医療用光化学部品

### 航空宇宙産業の認証 JIS-Q9100 を他社に先駆け取得

このような技術を生かすべく、20年ほど前からは航空機部品製造への進出。仏ダッソー社の高性能CAD/CAMシステムや各種NC機械を導入して、5軸・曲面の加工を可能とする製造体制を整えています。さらに2004年8月には、当時主として航空大手とその子会社しか受けていなかった航空宇宙産業界の認証であるJIS-Q9100を、埼玉県内中小企業としていち早く取得。国際航空宇宙産業の品質組織であるIAQGのデータベースにも登録され、大手企業と遜色ない管理水準であることを世界に発信しています。



航空機部品

### やり直しの効かない「一発で決める」加工に高い評価

航空機の部品は、耐熱、耐磨耗性が高い特殊難削鋳物素材が使われ、切削加工が容易でない。一方で素材自体が非常に高価であり、代替も効かないため、不良化が許されない。

この背反する条件を持ち前の技術力でクリアし、「困難な精密加工を一発で決める」加工技術を確認。高精度製品を短納期で不良なしで供給できる企業として、従来からの医療機器メーカーに加え、国内外の航空機メーカーからも高い評価を得ており、2008年度の民間新規中型の機体、エンジン部品製造にも携わるなど、揺ぎない基盤を築いており、創業以来培った技術で、やり直しの聞かない「一発で決める」切削加工にチャレンジし、光学メーカー、国内外の航空機メーカーに高精度の製品を供給しています。

# 会 員 さ ん

# いらっしやい😊

会員No. 82

## 株式会社東京チタニウム

代 表 者：小澤 日出行  
所 在 地：埼玉県さいたま市岩槻区古ヶ場2-3-10  
T E L：048-795-0470  
F A X：048-795-0473  
U R L：<http://www.tokyo-titanium.co.jp>  
E-m a i l：[h.ozawa@tokyo-titanium.co.jp](mailto:h.ozawa@tokyo-titanium.co.jp)  
業 務 内 容：開発部門（医療製品から船舶）、素材部門（チタンからレアメタル）熱交換器部門（熱交換器からヒーター）、加工部門（半導体装置部品から燃料電池部品）、電極部門（チタン電基体から貴金属コーティング）

本 社



日本におけるチタン事業の  
パイオニアとして、最高品質  
のチタン加工技術をご提供  
します！！



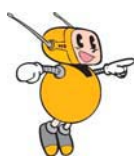
小沢 社長



チタンが国内で使われ始めてから約50年が過ぎました。当初は科学分野など一部の特殊な分野で使用されていましたが、近年は私達の生活の中にもチタンは浸透しはじめています。夢の金属から実用の金属へ、そして必然性の金属へとチタンはその歩みを確かなものとしています。

近年注目されるチタンの生体適合性のよさを活かした医療、福祉分野へ更なる浸透が期待されます。また、チタンはリサイクル100%可能な金属としても地球と人に優しい「エコロジー金属」といえます。一方、未知の領域の宇宙開発や海洋開発などの分野では欠かすことのできない金属として人類の新たな一歩を支える、力強い味方（金属）なのです。

医療用ピンセット



チタンの性質

- リサイクル100%の環境適合性
- 軽量
- 強度はアルミニウムの3倍
- 耐食性に優れる
- 無毒性・生体適合性
- 応用分野は無限



マシニング・センター



熱交換器

当社は埼玉県内の「産学官連携」として、現在「ものづくり大学」、「埼玉大学」などと共同でチタンやマグネシウム合金の溶接を自動化するシステム開発に取り組んでいます。

この開発には「埼玉県産業技術総合センター」、「さいたま市産業創造財団」も協力しているとのことで、経済産業省の「地域資源活用型研究開発事業」に採択され、2年間で5千万円の委託費を受けて、軽量化への取組が進む自動車部品への採用を目指しています。これが実現すれば自動車の軽量化が進み、燃費の改善に大きく貢献するものと期待されています。（日経新聞：平成20年8月8日（金）より抜粋）



1. 20年11月17日(月)

## 『産学官交流セミナー 「食の安心・安全への取組」』

外国からの輸入食品の農薬汚染問題や、国内では有名企業の消費期限の改ざん問題等「食の安心・安全」が大きく揺れ、社会問題となっているなか、女子栄養大学の

桑原祥浩教授からは「食品の安全性と環境汚染」について、埼玉県産業技術総合センター北部研究所の北村英三所長と仲島日出男主任研究員からは「SAITEC 北部研究所の食品の安心・安全への取組み」と「県産食品素材を用いた機能性食品の開発」の紹介が行われ、多くの方々から熱心に聴講されました。



2. 20年12月 2日(火)

## 『彩の国工場見学』

彩の国工場とは、地域に開かれ地域に愛される為に、埼玉県内の技術力や環境面で優れている工場を、埼玉県知事が豊かな彩の国づくりの協力者(パートナー)として指定するものです。

時間: 13:00~16:00

場所: ボッシュ株式会社 東松山第一工場

参加費: 無料

主催: コラボ産学官埼玉支部・埼玉縣信用金庫

募集人員: 50名



3. 20年12月12日(金)

## 『コラボ産学官埼玉支部 | N 日本工業大学』

### 研究室訪問のお知らせ

時間: 15:00~18:00

場所: 日本工業大学 機械工作センター  
E-1 203講義室

対象者: プラスチック成型品製造企業  
プラスチック射出成型金型製造

## 編集後記

今年も上半期が終了し、改めて「時の流れ」の速さを痛感する今日この頃ですが、会員企業の皆様におかれましては、如何でしょうか?

今年は北京オリンピックで一定の盛り上がりがありましたが、経済面では大変厳しい年となっています。原油不足に端を発したエネルギー問題により、世界的に原材料価格が高騰し、この余波は食料品や消費財にも及んでいます。

一方、アメリカのサブプライムローンによる金融不安問題はますます拡大し、ついに世界的な金融危機にまで発展し、日本は円高・株安→経済低迷→生産低下の悪循環となっており、経済の急激な減速により我が国は大きな閉塞感に覆われています。

このような時にこそ、民間企業のイノベーションにより新技術・新製品を開発し、これを市場に投入する事により、景気回復を図らねばなりません。

以上の観点から、当支部は会員企業の技術課題や経営課題の解決に全力を傾注する所存ですので、どんな事でもご相談下さい。必ずお役に立てるよう頑張ります。また、賛助団体、教育研究機関、協力機関におかれましては、当支部の活動に対し引き続きご支援・ご協力のほどお願い申し上げます。

(井草 記)

# コラボ産学官埼玉支部

360-8611 埼玉県熊谷市久下4丁目141番地 (埼玉縣信用金庫法人事業部内)

TEL: 048-526-6887 FAX: 048-599-1044

E-mail: info@collabosgk-saitama.com

URL: <http://www.collabosgk-saitama.com/>